

ポインタ張岳 1234m

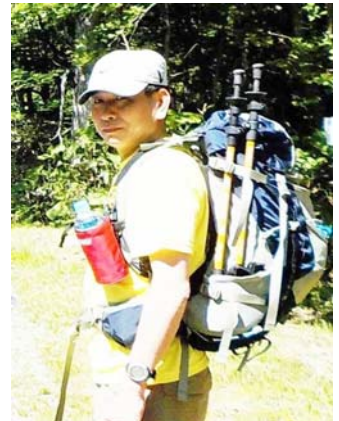
平成27年6月21日

長沼、総括永宮、総員6名

4:50 明るい空の中 4名乗り車は幌別駅前スタート
高速に入る。道東道キウスPAで当会山行初参加の
千歳ハ氏と合流、ガッチリとした体格の人で~~強~~^す。
6:40 永宮氏が待つ夕張1に着、全員6名が揃う。
車2台で国道を進み金山から左の山に向かう。
舗道からダートになると鹿避けゲートがある。
登山口6.1km標識、真新しいコンクリート橋を過ぎると
本格的な林道になる。三叉路で登山口3.2km看板
金山林道標柱で道はグーント狭くなる

8:30 橋手前の広場着、3台駐車あり。釣人らしい
身仕度を整え、準備体操。

登別山岳会
いや日本を背負っている男です。



8:55 青空の中歩き出し、橋を渡るとすぐ左に登山口BOX
があり登山道になる。樹林帯の公配のきつい登りが続く
9:30 初休憩、少し暑く水分補給です。ヤブを下り~~の~~
出てくる様になる。時々倒木があり、筋く時枝張で
靴のひっかけりに注意。山腹の左斜上の登りが続く

右下がかなりの急勾配である。10:15長いトラバース完。
 ちょっと下り、ちよつと上りをくり返し再び進む。道の
 両側が広く刈り払われており笹かぶりの木が多く危ない
 地帯も足元が安定して歩きやすい道が頂上近くまで
 続いていた。花々を見ながらゆっくり歩きである。巨木が
 次ぎ次ぎ現われその姿に見とれてしまう。木漏れ日が
 身体にやさしい。時折樹木が切れて展望が広がる
 残雪の十勝。大雪連峰が見渡され足が止まる
 11:25 いよいよアイヌギロードの初まり、奥も充滿している
 美しい三角形の山容が見えてきた。ピークである。雨び
 傾斜が増して右側がスリット切れた道が続く。恐怖心も
 感じるが歩きやすいので大丈夫、さらにジグザグ状に登り

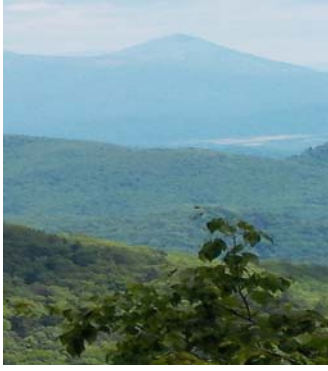


えろ
 運転免許書？、
 もちろん持ってるわよ



素晴らしき
 ペースメーカーの
 おかげで
 山頂到着

12:00 日の当る狭い谷地に出た。小夕張岳1234mの小夕張
 標識、これを持って記念写真。目の前に残雪がある
 清らかな夕張岳がデンと姿を見せる。ほっとする美しいで
 気高く感じすばらしい。白雪連峰に続く。左雄大な山並が
 ほんともいえない。昼食となる。ゆったりと全員食後のコースを
 楽しんでお楽しみ。



12:50 下山に、さマお楽しみのネギ狩りである、たくさん採る人
少しばかりの人、袋をリックにしまい、後は帰るのみ
足にやさしい山道を快適に、伸びやかに下り続ける
川の音が聞えそそ、川が見えるとまもなく

15:00 登山ポスト着、本日の登山コースは私達だけだった。

静かな森林の中の歩みであり森林浴、アイヌネギの香り
リラックス効果が得られたかな。

全員でダニ・臭梅、初め登山準備中ズボンの裾にダニを
見つけた人がいたが、これだれであったようだ。蚊、ブヨなどの
虫類は気にならなかった。ストレッチをして帰路に、
占守の湯の沢温泉で入浴、夕張ししまりーダー、総括の
挨拶、H氏の初参加山行の感想があった、ここで
解散となった。

リーダーお疲れ様でした、静かな山を味わいました。

記録、佐藤